

平成28年度三重県看護職員認知症対応力向上研修カリキュラム

会場：三重県庁講堂(津市広明町13番地)

	研修内容		日程	講師
<p>I 基本知識編</p> <p>・講義：基礎的講義 (180分)</p>	主な内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>急性期治療病棟での認知症の現状、認知症の病態、症状</li> <li>せん妄の基本的な知識、予防、発見、対応</li> <li>認知機能障害に配慮した身体管理</li> <li>認知機能障害に配慮したコミュニケーションの基本</li> <li>情報共有、退院調整、身体拘束、治療同意についての基本的な知識</li> <li>管理者による取組の重要性</li> <li>認知症に特有な倫理的課題と意思決定支援</li> </ul>	<p>平成28年 11月23日 (水・祝) 10:00～ 16:30</p> <p>受付 9:30～</p>	<p>鈴鹿厚生病院 地域支援室室長 倉田 隆明 氏</p>
<p>II 対応力向上編</p> <p>・講義：認知症 (150分)</p>	主な内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>認知症患者の身体管理</li> <li>一般病棟に求められる役割</li> <li>認知症患者の世界観の理解、中核症状の理解、基本的な評価方法(アセスメント)</li> <li>認知症の疾病経過の理解と疾病段階を踏まえた看護・支援のあり方</li> <li>認知症を疑った場合の初期対応として実践すべき看護、初期集中支援</li> <li>チームや病棟内での情報共有、部門間での情報共有</li> <li>行動・心理症状(BPSD)の予防と病棟での環境整備</li> <li>行動・心理症状(BPSD)の理解とアセスメント、看護方法</li> </ul>		
<p>II 対応力向上編</p> <p>・講義：せん妄 (60分)</p> <p>・講義：地域連携 (120分)</p> <p>・演習：事例検討 (150分)</p>		<ul style="list-style-type: none"> <li>せん妄の病態、診断・同定、認知症との鑑別</li> <li>せん妄の対策(予防及び早期発見・早期対応)</li> <li>退院調整での課題(特に再入院や緊急入院を防ぐためのコーディネート)</li> <li>地域連携(在宅医療、地域包括ケアの知識、退院時の情報提供、介護施設との連携)</li> <li>(演習)看護計画立案を通じた事例検討</li> </ul>	<p>平成28年 12月11日 (日) 10:00～ 16:30</p> <p>受付 9:30～</p>	
<p>III マネジメント編</p> <p>・講義：マネジメント (90分)</p> <p>・スタッフ教育 (90分)</p> <p>・GW：自施設の確認 (120分)</p> <p>・GW：今後の計画策定 (120分)</p>	主な内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>認知症に関する事例の収集、フィードバックする体制</li> <li>病棟内、部門内での情報共有、人員の配置</li> <li>コンサルテーション体制(院内・地域内での専門家へのアクセスの確保)</li> <li>標準的な対応手順・マニュアルの検討整備(認知症の療養・退院支援、行動・心理症状、せん妄)</li> <li>施設内での目標設定・研修計画立案、教育技法</li> <li>自施設での研修を実施する上でのポイント、教育の要点の伝達</li> <li>(演習)自施設の現状の検討、振り返り</li> <li>(演習)自施設内でのマネジメント体制の検討、研修企画立案</li> </ul>	<p>平成28年 12月18日 (日) 9:00～ 17:00</p> <p>受付 8:30～</p>	